



c o n t e n t s

子どもたちの交流が育む思いやりの心！「北区教育ビジョン2015」策定アンケート……(1面)
 滝野川紅葉中学校新校舎完成・読書週間・「未来のなでこ小学校」……(2面)
 岩井臨海学園・平成26年度新入学のご案内……(3面)
 学校自慢(豊川小学校)・くらしのなかの手・おいしい給食(稲付中学校)……(4面)



町会・自治会では回覧でお読みください

子どもたちの交流が育む思いやりの心！

北区では、保育園、幼稚園、小学校、中学校の交流を推進しています

小学生と園児の交流



きらきら☆小学校体験
 園児が、小学校の授業や給食を体験します。小学生のお兄さん、お姉さんに教わって、小学校入学に向けての不安が期待に変わります。

保育園・幼稚園



中学生の保育体験
 近隣の幼稚園、保育園で、先生方の手伝いをして、仕事の楽しさや大変さを体験します。園児とのふれあいを通じて年少者への思いやりを育む機会となっています。
 ※中学校の職場体験学習として実施。

中学生と園児の交流

小学校

小学校の入学期では、なかなか学校生活に慣れることができず、戸惑う児童が見られます。中学校では、中1ギャップから生じる学習意欲の低下や不登校問題等が課題となっています。北区教育委員会では、保幼小中の交流を推進することで、子どもたちに思いやりの心を育むとともに、進学に伴うストレスを軽減させるように、保幼小中の円滑な接続を図っています。

中学校

小学生と中学生の交流

中学校への親しみと期待感を高める中学校体験
 小学校6年生が中学校の授業を受けたり、部活動体験で先輩から教えてもらったりすることで、中学校への期待感を高めることができます。

先輩としての自覚を育む小中交流
 中学生にとっては、小学生に教える活動を通して、先輩としての自覚を育むことにつながります。各校で多様な活動を実施しています。



中学校体験授業
 中学校の授業への興味・関心を高めるとともに、中学校教員への親近感を得ることができます。



小学生の部活動体験
 小学生が最も興味のある部活動を体験することで、中学校生活のイメージが豊かになります。



中学校教員と生徒のTT授業
 中学生がアシスタント・ティーチャーとして学習に参加します。小学生の視点に立って、アドバイスをすることで、教える楽しさと難しさを体感します。中学生が上手にリードをすることで、小学生は楽しく学習することができます。



生徒会による学校説明
 生徒会役員が小学生にわかりやすく中学校生活について説明します。

交流コンサートの実施
 司会進行を中学生が担当し、お礼の言葉や花束贈呈は小学生が担当します。
 単に鑑賞・参加しているというのではなく、児童生徒のリーダーシップの芽を育てていきます。



●お問い合わせ● 教育政策課 ☎3908-9279

「北区教育ビジョン2015」策定に関する保護者アンケートを実施します

北区では、新しい時代に対応するため、教育先進都市・北区にふさわしい、「北区教育ビジョン2015」の策定に取り組んでいます。11月には、策定作業の基礎資料とするために、北区に在住する0歳から中学校3年生までのお子さんを持つ保護者の皆様2,000名

(無作為抽出)を対象として、北区の教育についてどのように感じているかアンケート調査を実施します。アンケート用紙が届いた方は、ご協力をお願いします。

●お問い合わせ● 教育政策課 ☎3908-9279

滝野川紅葉中学校新校舎完成

滝野川5丁目の旧紅葉中の敷地に建築していましたが滝野川紅葉中学校の新校舎が完成しました。
新しい滝野川紅葉中学校の校舎の特徴をご紹介します。

地球環境に配慮しました

校舎の一部を地下に配置しました。

地中の温度は夏は涼しく冬は暖かい傾向があるので、地下を通して温度を安定させた空気を、体育館・武道場・普通教室に送ることにより、冷暖房機の利用を抑え、二酸化炭素の排出を抑制します。

また、屋上には太陽光発電パネル・太陽熱温水パネルを配置し、発電・給湯を行うことで一層の省エネルギーに貢献します。

さらに、2階北側の屋根の空きスペース等に緑化スペースを設け、身近な緑を増やしました。



校舎(全景)

地域防災・集中豪雨対策の向上に取り組みました

体育館内に防災備蓄倉庫を設け、避難所の利便性を高めました。

また、プールの水は、マンホールトイレ※1(10か所)の排水や消防水利として使用できます。他にも、かまどベンチ※2(3か所)や震災時に上空から学校の位置が分かるように、屋上にヘリサインを整備しました。

さらに、周辺地域が集中豪雨の際に度重なる浸水被害を被っていることに対し、主に校庭を利用して、学校施設としては基準を上回る900t規模の雨水流出抑制施設を整備しました。



太陽光発電パネル

近隣の生活環境に配慮して施設を配置しました

滝野川紅葉中学校は都内中学校ではじめて吹奏楽部が誕生した歴史があり、今も吹奏楽が非常に盛んで、コンテスト等で数々の優秀な成績をおさめています。伝統ある吹奏楽部の活動や授業での利用の時、外部への音漏れを気にすることなく活動ができるよう、音楽室を地下に配置しました。

同様に音が出ることが多い体育館や武道場も地下に配置しました。

地下とはいえ自然の光が入るように工夫し、学校の整備コンセプト「ひかりのある」明るい教育環境を実現しています。



体育館

※1)マンホールトイレ：災害時に下水用のマンホールに便器を設置し、周りを覆って使用するトイレ。避難広場となる公園や避難所となる学校を中心に整備しています。

※2)かまどベンチ：災害時に「かまど」として利用できるベンチ。普段はベンチとして利用できます。マンホールトイレと同様に公園や学校を中心に整備しています。

お問い合わせ
学校改築施設管理課 ☎3908-9277

10月27日(日)～11月9日(土)は「読書週間」です 近くの図書館へいってみよう！きっと、お気に入りの本が見つかるよ！

読書週間は、読書の習慣を身につける良いチャンスです。毎日の生活のなかに、ほんの一時でも本を読む時間を作ってみましょう。それが習慣になればしめたもの。継続は力です。そして、「読む力は生きる力」です。

北区の図書館では、小学生にぜひ読んでほしい本を紹介した「よまれたがりやの本たち」という、リストを配ったり、月替わりでテーマ本を展示したり、「小学生のためのおはなし会」を開いたり、本との出会いの場をたくさんつくっています。

また、図書館職員やボランティアが小学校に出向いて「ブックトーク」を行っています。ブックトークはテーマに沿って6～7冊の本を紹介します。

以下は、今年、なでしこ小学校で行われたブックトークをまとめたものです。

なでしこ小学校6年生 ブックトーク テーマ：「あなたの名前」



①『じゅげむ』
川端 誠/作
クレヨンハウス

「もしこんな名前だったらどんなことになるでしょうか。こんなに長い名前の人がいいたら、先生もみんなも毎日大忙しかもしれませんね。」



②『アリスの見習い物語』
カレン・クシュマン/作
柳井 薫/訳
中村 悦子/絵
あすなろ書房

「14世紀のイギリスが舞台です。一人ぼっちで名前も無く、泣くことも笑うことも知らない女の子の話です。ところが、アリスという名前を得たことで、産婆見習いとして自信と実力を身につけていきます。」



③『だいくとおにろく』
松居 直/再話
赤羽 末吉/画
福音館書店

「だいくどんが鬼の住む川に橋をかけるには、鬼の名前を言い当てなければなりません。さて、だいくどんはどうするでしょう。」



④『長い長いお医者さんのお話』
カレル・チャベック/作
中野 好夫/訳
岩波書店

「ある日郵便物の中に、切手も名前(宛名)も無い手紙がありました。郵便屋さんのコルババさんはこの手紙を配達することができるでしょうか…」



⑤『カイウスはばかだ』
ヘンリー・ウィンターフェルト/作
関 楠生/訳
岩波書店

「古代ローマの学校のあるクラスで、名前の落書きがもとで大変な事件に発展してしまい、主人公たちは学校を追放されてしまいます。」



⑥『人名のひみつ』『人名のひみつ2』
国松 俊英/文 熊谷 さとし/絵
岩崎書店

「どちらも名前について「へー！」と思えるはなしがいっぱいです。子どもの幸せを願って、寿限夢のように長い名前をつけたり、病気や災いから身を守るために、わざときたない名前をつけたりするエピソードが紹介されています。これを機会に物語に登場する名前に注目して読書を楽しんでください。」

お問い合わせ
中央図書館 ☎5993-1125

「未来のなでしこ小学校」を描きました

志茂1丁目にあるなでしこ小学校の校舎は、昭和32年に建築され、北区の中で最も古く老朽化が進んでいるため、新しい校舎に建て替えることになりました。

そこで、この夏休みに、なでしこ小学校に通う児童の皆さんが、どんな校舎で勉強したいか、どんな校舎を造ってもらいたいか、どんな校舎で遊びたいかなど、「未来のなでしこ小学校」を描きました。

新校舎の建築中は、付近の現赤羽岩淵中学校(旧赤羽中学校)に一時的に引っ越します。引越後に今の校舎を壊し、新しい校舎を建築します。建築工事は平成27年度から開始し、平成29年10月に現在の場所での開設を予定しています。

児童の皆さんの絵画からは、どんな新しい学校ができるのか、今からとても楽しみにしている様子が感じられ、新しい校舎への期待が伝わってきます。

絵画は今後、学校行事の際に掲示するなど色々な機会地域で皆さんにお披露目していきます。



児童の皆さんが描いた「なでしこ小学校新校舎」

お問い合わせ
学校改築施設管理課 ☎3908-9277

岩井臨海学園



岩井学園キャラクター
わいわいぼーや

7月21日から8月14日まで南房総市の
岩井海岸で岩井臨海学園が実施されました。

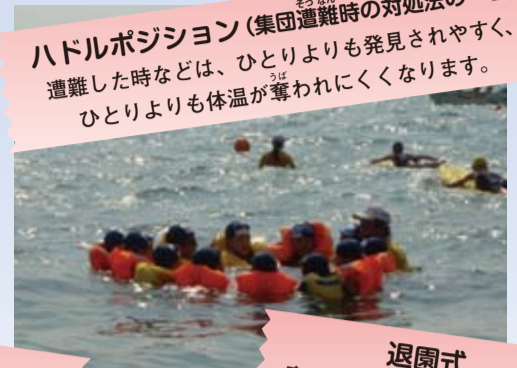
ニッパーボード
救助用サーフボードでリレーをしました。白熱したレースに砂浜から応援の声が上がっていました。



レスキューチューブ
友だちとペアになって、助ける練習をしました。



ハドルポジション(集団遭難時の対処法の一つ)
遭難した時などは、ひとりよりも発見されやすく、ひとりよりも体温が奪われにくくなります。



ビーチフラッグ
砂の上を全力疾走!!
砂浜で熱い戦いが繰り広げられました。



応急手当
心肺蘇生法を学びました。生徒の目の前で、AEDを使った講習が行われました。



退園式
真剣に取り組んだ成果として
修了証をいただきました。



岩井臨海学園とは

区立中学校の1年生が教室を離れ、海を臨む北区立岩井学園で2泊3日の集団生活をしながらライフセービングプログラムを体験する事業です。

規律ある集団生活を通しての成長に加え、海という自然を教材に、『水の事故から自己を守る』という安全教育を行うことで、生徒一人ひとりが自己の安全についての意識を高めることを目的としています。

「泳げなくても助かる・泳がなくても助ける方法がある」ということを生徒に伝え、水泳が苦手な生徒にとっても、楽しみながら学習に参加できるようなプログラムになっています。

岩井臨海学園プログラム

- 1日目：入園式
ライフセービング活動の紹介
水辺での活動(※)
津波を想定した避難訓練
- 2日目：水辺での活動(※)、応急手当講習
- 3日目：ライフセービング活動の復習
退園式
マザー牧場へ向かい、見学・昼食

※水辺での活動

1名のライフセーバーに対し10名程度の生徒が一つになって、レスキューや水難事故から身を守る手法などをライフセービング競技などを交えて体験します。

参加生徒の声

- ・学習の最後に、みんなでニッパーボードで戦ったリレーはドキドキして楽しかったです。チームで協力したり、とても盛り上がりました。
- ・ライフセーバーの方が面白かったです。色々な質問に全部答えてくださり、とても親切でした。
- ・ペットボトルを投げ込むことで、立派な浮具になり、人を助けられるということを学びました。新しい発見でした。
- ・浅瀬を速く走る方法(ウェーディング)を学びました。膝を上げて足を水面からたくさん出すと水の抵抗を受けにくいので、速く走ることができて楽しかったです。

●お問い合わせ● 学校支援課学事係 ☎3908-1541

【平成26年度新入学のご案内】

就学する小中学校について ~指定校制度~

北区は、「地域の子どもは地域で育てる、地域で守る」ことを前提に、就学すべき小学校及び中学校を住所地(住民基本台帳法の規定により届け出た住所)により指定する指定校制度をとっています。原則として、住所により定められた通学区域内の指定校に入学していただくこととなります。

指定校変更・区域外就学について

ご家庭やお子さんに特別な事情があり、それが区の定める許可基準にあてはまる場合は、指定校変更・区域外就学の申請をすることができます。

ただし、学区域内の児童生徒数が多い学校は受け入れを制限する場合があります。また、指定校変更・区域外就学の希望者が受入定員を超えた学校については抽選となりますので、ご希望の学校に変更することができない可能性もあります。特に学区域内の児童生徒数が多く、教室数に余裕がない学校については変更が難しくなります。

- ・**指定校変更**：北区に住民登録がある方が、事情により指定校以外の北区立の小・中学校へ通学を希望する場合
- ・**区域外就学**：北区外に住民登録がある方が、事情により北区立の小・中学校へ通学を希望する場合

新入学手続きの流れ

日本国籍の方へは、中学新1年生は11月下旬に、小学新1年生は12月上旬に就学通知書をご郵送します。外国籍の方で区立学校への入学を希望される方は、就学の申請が必要となりますので、お子さんと保護者の在留カード等をお持ちになって、学校支援課へお越しください。

指定校変更・区域外就学の許可基準にあてはまる方で変更を希望する方は、就学通知書を受け取ってから申請手続きをしてください。希望者が受入定員を超えた学校の抽選は、平成26年1月中旬を予定しています。

新入学に伴う学校説明会は、小学校は1月中旬から実施します。中学校は、小学校を通じてご案内しています。

なお、区立学校の学級編制を円滑に行うために、入学意思の確認が必要となります。小学校の場合は就学時健康診断時に、中学校の場合は学校説明会や入学意向調査(私立学校等へ入学される方も必ずご回答ください)等で、確認させていただきます。その後、受験や転居などで、進学先が変わる場合などは、必ず学校に連絡してください。

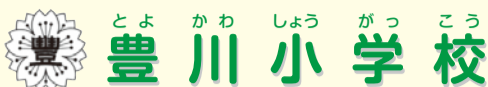
学校説明会、通学区域、許可基準の詳細につきましては、北区ホームページをご覧ください。

現在、平成26年4月の滝野川第一小学校と滝野川第七小学校の統合に向け、協議を進めています。
統合新校の学区域内の方へも就学通知書を12月上旬にご郵送します。

●お問い合わせ● 学校支援課学事係 ☎3908-1541

創立138年の歴史とともに

明治8年10月19日、紀州神社のそばの観音堂に児童40名を集めて豊川学校として開校したのが豊川小学校の始まりです。その後、明治12年に東京府北豊島郡豊川小学校となりました。東京都北区立豊川小学校と改称したのが昭和22年のことです。当時の校舎は東京大空襲の際に全焼しましたが、大正6年に関東酸素(日産化学の前身)より寄贈された校門の柱は現在も使用しています。長い歴史を見守り続けた柱です。「まなびの庭に幸あふれ 元気で励もう 我等の豊川」昭和25年に制定された校歌の歌詞からは、子どもたちに対する不変の想いをひしひしと感ずることが出来ます。



北区豊島3-10-23 ☎3913-4111

児童一人一人が、将来にわたって夢や希望をもちながら、学び続けようとする力の育成に努める。

たくましい子

あかるい子

かんがえる子

やさしい子

フレンズ班(異学年交流)

「フレンズ班」では、上級生がみんな楽しんで遊ぶを考えて、班で楽しく遊びます。この活動を通して、上級生は頼もしさを発揮します。「下級生が喜んでくれてうれしいなあ」「下級生のために何が出来るかな」と自分に自信をもち、次の活動へ意欲を向上させます。また「あんな上級生になりたいなあ」と下級生は上級生を見て目標をもつことができます。

フレンズ班で「青空給食」も行います。さわやかな日射しや心地よい風を受けながら食べると、普段話することが少ない異学年でも話が自然に弾みます。



北区研究協力校として

研究テーマを「児童の情報活用能力を育てる授業づくり」とし、児童の情報の判断力、表現力、創造力、伝達力、モラルなどを育てることを目指しています。ICT機器はそのための手段としています。目白大学教授・原克彦先生に指導を仰ぎながら、「その時間の学びが分かる板書」や「学びの過程が分かる教室内の掲示物」などの基本的な指導の見直しや「タブレットPCなどのICT機器の活用場面」「協働的な学習」「情報整理・思考ツールの活用」などについて研究をすすめています。『情報教育=ICT活用』とイメージしがちですが、情報を媒介するすべてのメディアを研究の対象にしています。



宇宙ケヤキ

平成20年6月1日から15日までスペースシャトル「ディスカバリー号」に東京都出身の星出彰彦宇宙飛行士(JAXA宇宙航空研究開発機構)が搭乗しました。その際、駒沢オリンピック公園から採取した「ケヤキの種子」がJAXA・NASAの認定する公式飛行記念品として宇宙飛行しました。その後、公益財団法人東京都農林水産振興財団農林総合研究センターにおいて種子から苗木に育ち、本校に寄贈されました。屋上に掲示されているスローガン『夢 未来にはばたけ』や校庭の創立百周年記念石碑に刻まれている『強く伸びよう』とともに、宇宙ケヤキは本校教育の大切なシンボルです。



伝えよう!

くらしのなかの手

～掃き掃除編～

これから落ち葉の季節をむかえます。家の中の掃除はもっぱら「掃除機」の役目ですが、家の前や庭の掃除には、今でも「ほうき」が便利に使われます。

ところが、子どもに「ほうき」を持たせると、むやみに大きく動かしてしまい、逆にゴミを巻き散らしてしまうことがあります。

子どもにとって「ほうき」を使うのは意外と難しいものです。はじめは、どちらの方向に向かって掃くのか、どこにゴミを集めるのかを示し、大人の後ろについて行進するようにおこなうとよいでしょう。

- ①掃く方向に向かって身体を90度にして立ち、「ほうき」は身体と並行に動かします。
- ②掃くときは「ほうき」の先を床に強く押しつけず、軽く鉛筆のように動かします。室内では畳やフローリングの目にそって掃くようにしましょう。また、ちぎって濡らした新聞紙や固くしぼったお茶がらをまいて掃くと、ホコリがよくとれます。
- ③掃いた方向に進みながら、少しずつゴミやホコリを寄せ集めます。

昔は毎朝の玄関掃除をまかされていた子どもも多かったようです。掃除の仕方と一緒に、家族のために家をきれいにする気持ちも伝えたいものですね。



①身体の前で床(地面)の面にそって動かします。振り上げないように!



②ゴミを掃き寄せます。

作ってみませんか?

第24回

おいしい給食



今回は、稲付中学校の給食メニュー「豚肉のオイスター炒め」をご紹介します。

このメニューは、地産地消を推奨する中華のスーパーシェフ陳建太郎氏とのコラボ企画により生まれ、実際の給食では、陳氏指導のもと、東京のブランド豚「東京X」と東京産小松菜を使用しました。

豚肉は、疲労回復にすぐれ、小松菜にはホウレンソウよりビタミンCが多く含まれています。キクラゲは、干しいたけなどに変えることもできますので、ぜひおためしください。

※稲付中学校には栄養教諭が配置され、北区の給食において地産地消を推進しています。

作り方

- ①小松菜は一口大、ニンジンも乱切り、キクラゲは固い部分を取り除き食べやすい大きさに切り、ゆでる。
- ②鍋に油をしき、卵を溶いて炒め、豚肉を加えさらに炒める。
- ③調味料の材料を全て合わせる。
- ④①②を全て合わせて炒め、③を加えて炒める。

☆米粉でとろみづけ!

米粉は素材の味を壊すことなくどんな料理にも相性抜群。だまにもなりにくく失敗知らず。水溶き米粉を加えれば、簡単にとろみ料理が完成です!

材料(4人分)

- 豚小間 ……………320g
- 小松菜 ……………180g
- ニンジン ……………1/3本
- キクラゲ ……………35g
- 卵 ……………4個
- サラダ油 ……………適宜
- (調味料)鶏ガラスープ ……………大さじ2弱
- 酒 ……………大さじ2弱
- しょうゆ ……………大さじ1強
- 砂糖 ……………大さじ1弱
- オイスターソース ……………大さじ1弱
- 水溶き米粉 ……………1:1小さじ1強